学習指導案

2022年10月28日更新

授業日 11月11日1校時

 学級
 3年A組

 指導科目
 数学 III

使用教科書 数学 III 数研出版

授業者 溝口洸熙

■単元の指導計画・評価計画

- 1. 単元名 回転体の体積
- 2. 単元の目標
 - 目標 1
 - 目標 2
- 3. 単元観

単元観を書く、\par で改行字下げする.

4. 評価規準

知識・技能 [A]	思考・判断・表現 [B]	主体的に学習に取り組む態度 [C]
A1 知識があるといいね A2 技能があるといいね	B1 思考があるといいね B2 判断があるといいね B3 表現があるといいね	C1 主体的に学習に取り組む態度があるといいね

5. 単元の授業計画並びに評価計画

時間	学習活動	評価規準	評価方法
第1時間目	1時間目の学習活動を書く.	A1, B2	観察・小テスト・自己評価
第2時間目	2時間目の学習活動を書く.	B1 , B2	観察・ワークシート
第3時間目	3時間目の学習活動を書く.	C1, B1	観察・ワークシート・自己評価

6. 生徒の実態

現在の生徒の実態を記入する. \par で改行字下げする.

■本時の計画

- 7. 本時の到達目標 (評価規準)
 - 本時の到達目標その 1.
 - 本時の到達目標その 2.
- 8. 本時のポイント

本時のポイントを書く、\par で改行字下げする.

▲時の展開

復習問題 1

曲線 $y=\sqrt{x}$ と x 軸,及び 2 直線 x=1, x=2 で囲まれた部分の面積を求めよ.

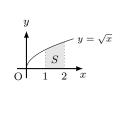
解答 (期待する解答)

$$S = \int_{1} \sqrt{x} dx$$

$$= \left[\frac{2}{3}x^{\frac{3}{2}}\right]_{1}^{2}$$

$$= \frac{2}{3} \cdot 2^{\frac{3}{2}} - \frac{2}{3}$$

$$= \frac{2}{3} \left(2\sqrt{2} - 1\right)$$



\begin{framed}

で, 囲いができる.

指導上の留意点

評価の観点

\end{framed}

tcolorbox

tcolorbox の設置も可能.

数式の表現

展開

align, equation で, 数式に番号を振ったり, = で揃えたり. \begin{equation}

 $\verb|\begin{aligned}|$

 $V \& = \int_{1}^{2} S(x) dx \ \& = \int_{1}^{2}$

 $\left(\frac{x}\right)^2 dx = \pi$

\end{aligned}

\end{equation}

$$V = \int_{1}^{2} S(x)dx$$

$$= \pi \int_{1}^{2} \left\{ \sqrt{x} \right\}^{2} dx = \pi$$
(1)

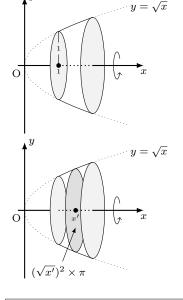
一般化

一般的に、曲線 y=f(x) と x 軸,及び 2 直線 x=a,x=b(a< b) で囲まれた部分を、x 軸の周りに 1 回転させてできる立体の体積を V とすると、以下の公式が得られる.

$$V = \pi \int_{a}^{b} \left\{ f(x) \right\}^{2} dx = \pi \int_{a}^{b} y^{2} dx \tag{2}$$

(a < b)

頑張ったら回転体も描ける.



列を跨いで,いろいろできる. オイラーの公式とオイラーの等式

$$e^{i\theta} = \cos\theta + i\sin\theta$$

$$e^{i\pi} = -1$$
(3)

| 列を跨ぐために、\multicolumn を利用する.

微分の定義

$$f'(x) = \frac{d}{dx}f(x) = \lim_{h \to 0} \frac{f(x+h) - f(x)}{h}$$

$$_{n}C_{r} = \frac{n!}{r!(n-r)!}$$